

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
1 学年 (普通科)	地理歴史科 地理 A	中尾
使用教科書	出版社：帝国書院 教科書名：高校生の地理 A (46・帝国・地A312)	
指導のねらい 単位数 2 単位	現代世界の地理的な諸課題や地域性、歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察して現代世界の地理的認識を持つとともに、地理技能や地理的な見方や考え方を養う	
使用教材・授業形態	教科書・ICT教材・板書・プリントを使用した一斉授業	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	地球儀や地図から捉える世界	
2 学期 2 6 時間	世界的の生活文化の多様性 日常生活と結びついた地図	
3 学期 2 0 時間	地球的課題と地理的考察	
学習内容	<p>地球儀や地図から捉える世界：時差や気候、地形などを学ぶ。</p> <p>世界的の生活文化の多様性：世界の諸地域の自然、文化の特色を理解し、異文化を尊重することの重要性を考察する。</p> <p>日常生活と結びついた地図：地形図やその他様々な地図を読む。</p> <p>地球的課題と地理的考察：環境、都市問題などの地域的な課題を学習し、持続可能な社会の実現について国際協力の必要性などを考察する。</p> <p>時事問題を適宜取り上げ、地理の学習内容が生徒にとって身近なものに感じられるようになる。</p>	
評価の観点と方法	授業の取り組み状況、ノートの提出状況、年間5度の定期考査での達成度などをもとに、平常点と考査得点を、一定の割合で評価する。また学期ごとのウエイト配分も行う。出席状況は、平常点では大きなウエイトを占める。	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
2 学年 (普通科・商業科)	地理歴史科 世界史A	中尾
使用教科書	出版社：山川出版社 教科書名：改訂版 現代の世界史A (81 山川世A315)	
指導のねらい 単位数 2 単位	世界形成の歴史的過程を、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、現代の諸課題を歴史的観点から考察する力を養う。	
使用教材・授業形態	教科書・視聴覚教材・ICT教材・板書・授業プリントを使用した一斉授業	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	世界史へのいざない（日本列島のなかの世界の歴史、地理的環境と歴史・文化） 人類の歴史のはじまり 一体化する世界（諸地域世界の特質、アジア諸国の繁栄、世界の一体化とヨーロッパ）	
2 学期 2 6 時間	一体化する世界（近代の欧米社会、ヨーロッパの進出とアジア） 現代世界と日本（現代社会へ向かう世界、帝国主義とアジアの民族運動）	
3 学期 2 0 時間	現代世界と日本（2つの世界大戦、冷戦の時代、冷戦後の時代）	
学習内容	古代文明と自然条件との関係性を理解する。 ユーラシア大陸の諸文明について理解する。 世界の一体化と近代の歴史について理解する。 近代資本主義社会の展開と矛盾について理解する。 世界戦争の生起要因とその影響について理解する。 時事問題を随時取り上げて、学習内容と現代社会との関連性を体感する授業とする。	
評価の観点と方法	授業の取り組み状況、ノートの提出状況、年間5度の定期考査での達成度などをもとに、平常点と考査得点を、一定の割合で評価する。	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
3 学年 (普通科・商業科)	地理歴史科 日本史 A	志賀
使用教科書	出版社：山川出版社 教科書名：現代の日本史 A 改訂版 (81・山川・日 A314)	
指導のねらい 単位数 2 単位	日本の近現代の歴史の展開を地理的条件や世界の歴史と関連付けて把握し、現代の諸課題と歴史との関係を考察することで歴史的思考力、日本国民としての自覚と資質を養う。	
使用教材・授業形態	教科書・ICT教材・掛図・板書・プリントを使用した一斉授業	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	私たちの時代と歴史 近代までの日本	
2 学期 2 6 時間	日本近代国家の形成と展開	
3 学期 2 0 時間	日本現代国家の展開	
学習内容	日本近代国家の形成とその展開について、その歴史過程とさまざまな歴史要因、そしてその意義について理解を深める。	
評価の観点と方法	授業の取り組み状況を点数化し、それと年5回実施する定期考査の点数を総合して、評価・評定を行う。	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4 学年 (普通科・商業科)	地理歴史科 世界史A (選択)	宇田川
使用教科書	出版社：山川出版社 教科書名：改訂版 現代の世界史A (81・山川・世A315)	
指導のねらい 単位数 2 単位	世界の歴史の地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、現代の諸課題を歴史的観点から考察する力を養う。	
使用教材・授業形態	教科書・プリント・ICT教材・掛図を使用した一斉授業と協働学習	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	世界史へのいざない 一体化する世界 (諸地域世界の特質、アジア諸国の繁栄、世界の一体化とヨーロッパ)	
2 学期 2 6 時間	一体化する世界 (近代の欧米社会、ヨーロッパの進出とアジア) 世界と日本 (現代社会へ向かう世界)	
3 学期 6 時間	現代世界と日本 (グローバル化する世界)	
学習内容	ユーラシアの諸文明について理解する。 世界の一体化の中での日本と世界の結びつきについて理解する。	
評価の観点と方法	授業の取り組み状況 (授業への出席状況と授業態度など) と定期的実施するテストを総合して評価・評定を行う。	

令和2年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4 学年 (普通科・商業科)	地理歴史科 日本史 A (選択)	志賀
使用教科書	出版社：山川出版社 教科書名：現代の日本史 A 改訂版 (81 山川日 A314)	
指導のねらい 単位数 2 単位	現代日本の形成過程を、日本の近代化とそれが内包した諸問題を具体的に位置づけながら理解する。	
使用教材・授業形態	教科書・ICT教材・掛図・授業プリント・板書を中心とした一斉授業	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 4 時間	日本近代国家の形成	
2 学期 2 6 時間	日本近代国家の発展	
3 学期 6 時間	日本近代国家の崩壊	
学習内容	日本近代国家の形成を、日本独特の立憲国家への道を見る中で理解する。 日本近代国家の発展を、資本主義の発展とそれが内包した諸問題を探求しながら理解する。 戦争の起因とその影響・結果を多面的に考える。	
評価の観点と方法	授業の取り組み状況とプリントの提出状況、5度の授業内に実施する学習到達度テストをもとに、平常点とテストの得点を一定の割合で評価する。特に出席状況は、平常点では大きなウェイトを占める。	